

概要

撮影したカメラ本体内の静止画・動画ファイルを USB メモリーにコピーや移動させることができるプラグインです。無線 LAN でスマートフォンに転送したり、PC に接続してバックアップしたり、という手間を省き、簡単に内蔵メモリーの空き容量を確保することができます。

このガイドで使用する環境

・THETA V ファームウェア 2.50.1

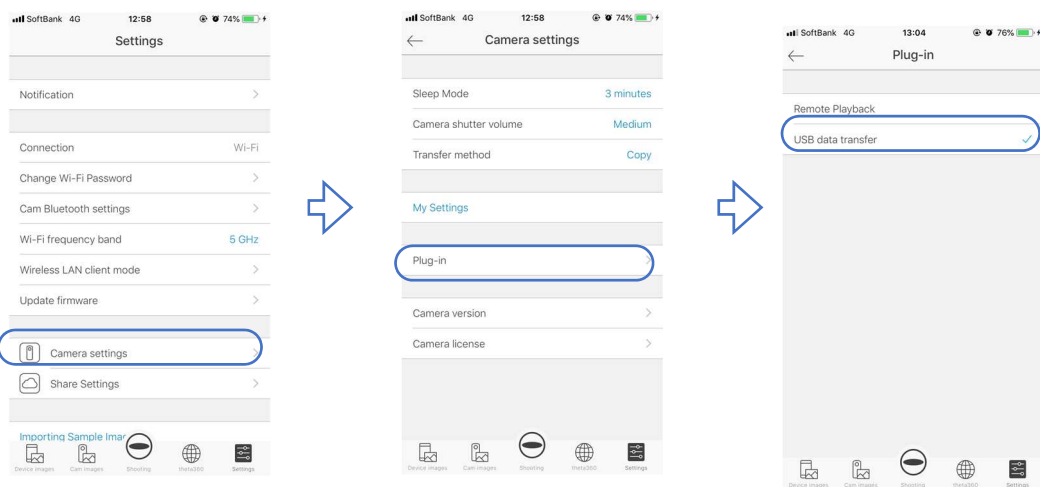
プラグインの設定

手順:

1. THETA V とお手持ちのスマートフォンを無線 LAN で接続します。
2. THETA V の USB 端子にお手持ちの USB メモリを付けます。

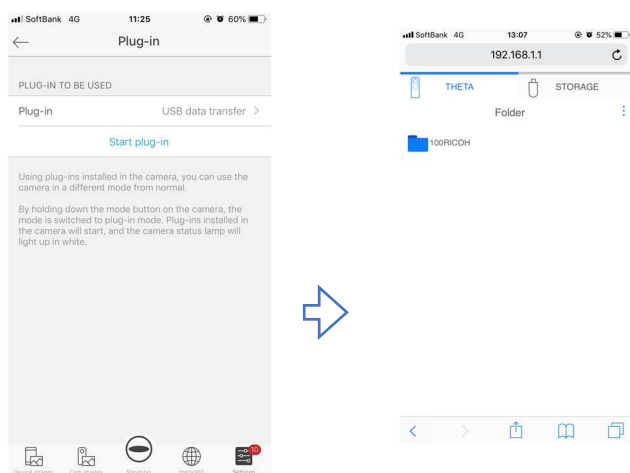
THETA V と USB メモリの接続には、通常、OTG 機能を有するアダプタを間にはさむ必要があります。Android スマートフォン向けの USB メモリには OTG 機能を内蔵しているものもあります。

3. RICOH THETA スマートフォン用アプリを開きます。
4. 「USB data transfer」をアクティブなプラグインとして選択します。
設定画面から「カメラ設定」→「プラグイン」→「USB data transfer」をタップします。



5. 「USB data transfer」プラグインを起動します。

THETA アプリで「プラグインを起動」をタップします。ウェブブラウザの Safari が開いて、プラグインの WebUI が表示されます。この例では RICOH THETA V の IP アドレスが「192.168.1.1」となっており、WebUI の URL として Safari に表示されます。

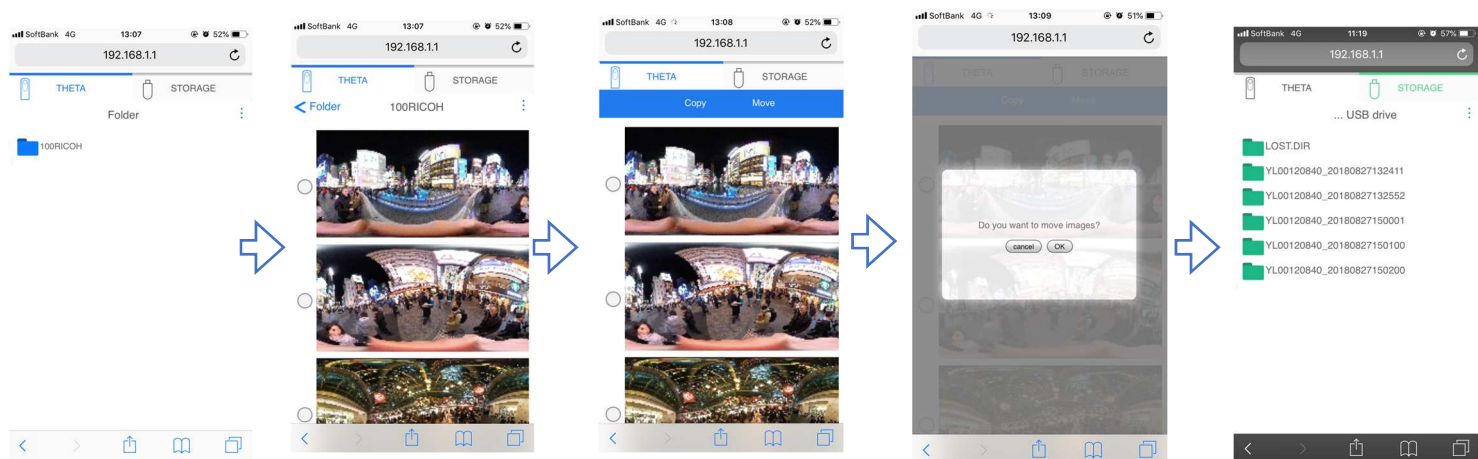


6. データをコピー/移動する作業をします。

A. THETA 側からデータをコピー/移動する場合

WebUI の「THETA」タブを選択→「100RICOH」を選択→データを選択→UBS メモリにコピーしたい場合は「Copy」を、移動したい場合は「Move」を選択→OK を押すと USB メモリにコピー/移動されます

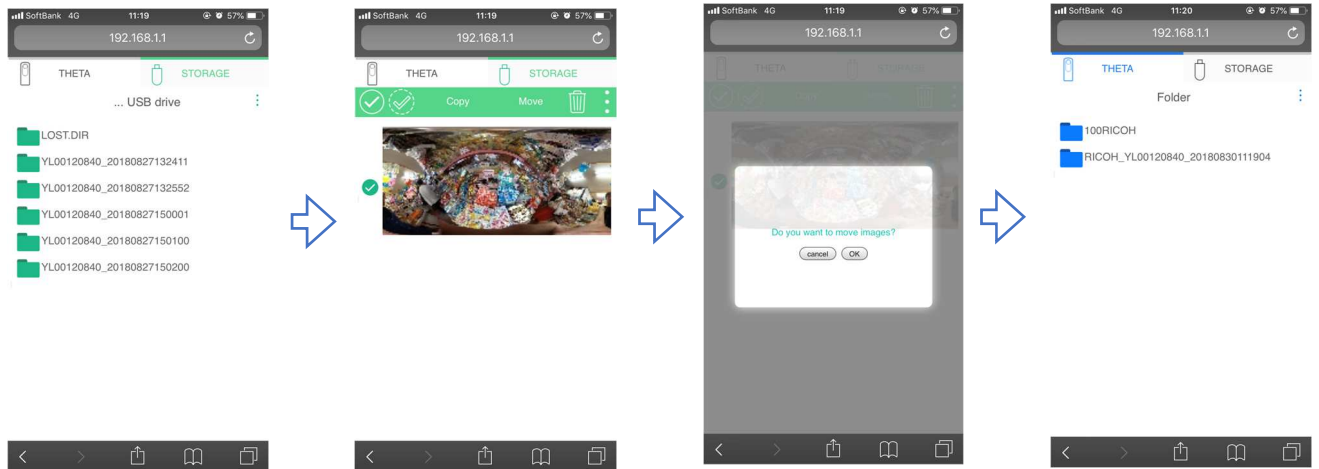
* THETA のシリアル番号と日付がフォルダ名になります。



B. USB メモリからデータをコピー/移動する場合

WebUI の「STORAGE」タブを選択→フォルダを開き、データを選択→THETA にコピーしたい場合は「Copy」を、移動したい場合は「Move」を選択→OK を押すと THETA にコピー/移動されます。

*THETA のシリアル番号と日付がフォルダ名になります。



7. 完了です。

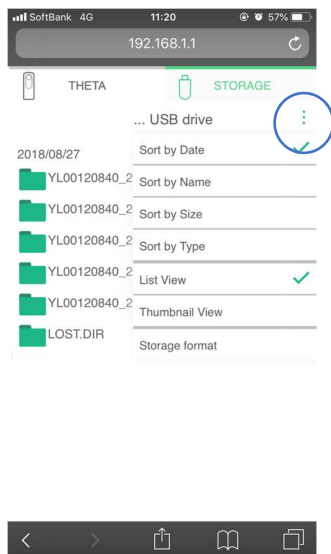
右上の3点マークをタップすると日時や名称でビューの切り替えをすることができます。

*USB メモリの初期化方法

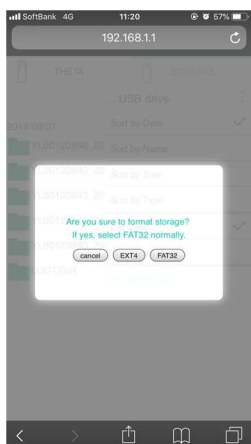
4G 以上のファイルを転送したい時は EXT4 で USB メモリをフォーマットすることで、長時間記録した動画などを転送することができますようになります。

フォーマットを行うと USB メモリが初期化され、USB メモリに記録されていた情報は削除されますのでご注意ください。

1. 右上の3点マークをタップし、「Storage format」を選択します。



2. 「EXT4」を選択します。



3. 完了です。



EXT4でフォーマットを行うと、Windows や macOS で読み込むことができなくなるため、読み込むためには専用のソフトが必要です。検証済みのソフトは Paragon Software の ExtFS for MAC/Linux および、File Systems for Windows by Paragon Software になります。